

生命いのちの言葉

平成二十七年九月

たなつもの あま 百ももの本草ぐさも
あま 天照てらすらす 日ひの大おお神かみの めぐみえてこそ

本居宣長

裏面もご覧ください。

生命いのちの言葉
九月

稲や五穀、多くの草木に至るまですべて
太陽が照らして万物の成長を促してく
れるお蔭である。食事をする時には天照
大御神の広大無辺の御神徳を思い感謝し
て頂きましょう。

出典『玉鉾百首』

虫の音に秋を感じるこの季節、皆様の御多幸を心よりお祈り申し上げます

本居宣長（もとおりのりなが）

一七三〇～一八〇二年。江戸時代後期の国学者。三重県
松阪市の生まれ。医師をすかたわら日本の古典を
研究し、約三十五年をかけて古事記の注釈書『古事記
傳』を著した。荷田春満、賀茂真淵、平田篤胤とともに
国学の四大人とされる。

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>



伊勢神宮に
参拝しましょう